

(農地法 3 条関係)

営農計画書

令和〇〇年〇月〇日

住所 長野市大字鶴賀緑町1600番地氏名 長野 太郎生年月日 昭和〇〇年 〇月 〇日 (〇〇 歳)電話番号 026-224-XXXX

1 本格的に営農（農業）を始める理由及び営農方針

会社勤務をしつつ親戚の果樹経営農家を手伝い、3年程いんご栽培と販売方法を勉強しました。

親戚の農家が高齢に伴い、大幅に栽培規模を縮小するということで、30aのいんご畑を貸してもらえることとなり、このたび、会社を定年退職することを機会に、本格的に果樹農業をしてみようと計画しました。

家族構成は、私と妻、長男の3人家族で、農業に主として従事するのは私と妻で、長男からも休日等に手伝ってもらえる予定です。

販売は、〇〇への出荷を主体として、贈答用の販売にも取組み販路を広げたいと思います。

2 生産する作物

農作物栽培計画

農作物名	面積	収量 (A)	単価 (B)	粗収入 (C) (A×B)	経費(D)	農業所得 (C - D)
いんご	3000 m ²	9,000 kg	250 円	2,250,000 円	1,550,000 円	700,000 円
合計						

裏面あり

3 農地取得後の労働力

(1) 農業に専従する者 男 1 人 女 1 人 計 2 人
 (2) 他の業務を兼ねる者 男 1 人 女 人 計 1 人

4 資金計画 (購入済み含む)

内 容		自己資金	借入金	その他	合 計
土地取得					
農業施設・機械	軽トラック	購入済み (1,000,000 円)			
	刈払い機	購入済み (40,000 円)			
	農機具倉庫	1,500,000 円			1,500,000 円
	S・S (中古)	1,000,000 円	500,000 円		1,500,000 円
	乗用草刈機	700,000 円			700,000 円
合計		3,200,000 円	500,000 円		3,700,000 円

注) 1 資金借入のある場合は、融資証明を添付すること。

注) 2 農業施設・機械については、すでに購入済みの場合も記入し、農機具類、栽培施設等を具体的に記入すること。

5 農地までの移動方法等について

(1) 通作距離 片道 2 km
 (2) 所要時間 片道 5 分
 (3) 交通手段 軽トラック

6 技術指導の受け方及び農作物の販売方法・出荷予定先

農業改良普及センター及び出荷先の技術指導員などから技術指導を受ける

販売方法は〇〇へ出荷、その他、直販(直売、贈答)を考えています

7 将来の方向性 (計画)

りんごを1ヘクタールまで規模拡大するとともに、将来的には新興果樹(ブルーベリー、ブルーベリー)等も試みたいと考えています。

8 農地利用計画図 (別添)

1 : 2, 500の地図に住宅及び農地を赤で囲み、栽培農作物名を記入すること。